

第1章

各国の注目すべきビジネス教育



(写真提供：インペリアル・カレッジ・ロンドン)

インペリアル・カレッジ・ロンドン

卒業生からノーベル賞受賞者14名を輩出する世界的にも有名な大学で、毎年、イギリスの大学ランキングの5位以内に名前を連ねています。キャンパスはロンドンの中心部に点在していて、ショッピング街やコンサートホールなども近くにあります。イギリスの文化を存分に堪能しながら、充実した留学生活を体験できる環境です。



(写真提供：ブレーメン経済工科大学)

ブレーメン経済工科大学

ドイツ北部に位置するブレーメンは、長い歴史と伝統を誇る美しい街です。ブレーメン経済工科大学は、州立単科大学として1988年に設立され、ドイツの大学の中では最も新しい大学の一つで、新しいカリキュラムによる単位互換性の高さや国際性が特色です。同大学の経済学部には「日本経済学専攻」があり、日本の大学への留学を目指して日本語を懸命に勉強している学生たちがいます。



(写真提供：レンヌ商科大学)

レンヌ商科大学

クレープの発祥地としても有名な、フランスのブルターニュ地方に位置し、パリからTGVに乗って2時間の場所にあります。約1,500人いる学生のうち、270人ほどが留学生という同校では、カリキュラムにフランス語、フランス文化など、外国人向けの講義があり、留学生の相談窓口、学生チューターなどの支援体制も万全です。

第2章

ファッション・ビジネス教育



(写真提供：モダール・インターナショナル学院)

モダール・インターナショナル学院

ファッション・デザイン科とファッション・マネジメント科からなる私立の高等教育機関です。マネジメント分野の教育を実施している点に特色があり、ファッション・マネジメント科にはテキスタイル産業・服飾産業におけるバイヤー、プロダクト・マネジャー、ストア・マネジャー等のキャリア養成プログラムがあります。フランス国内の提携企業は有名ブランド企業を中心に100社以上、分校も世界7カ国・8カ所に設置されています。



(写真提供：パリ商業高等大学)

パリ商業高等大学

パリ中心部に位置し、1963年に創設された、比較的新しい大学です。1人ひとりの能力を最大限に引き出し、商業・経営のプロとして、フランスの有名企業はもちろんのこと、世界の一流企業で活躍できる人材育成を目指しています。マネジメント・スクールはフランス全国で50校しかない「グランゼコール（高等教育機関）」に認定されております。



(写真提供：東華大学)

東華大学

上海市内と郊外の松江にキャンパスがあり、前身である中国紡績大学からの伝統を継承した、紡績・服飾デザインの分野において高い評価を得ている大学です。1999年には総合大学としても教育研究体制を整え、現在の校名に変更しました。また、国家重点大学の1つに指定され、服飾・芸術設計学院において、产学連携を重視したファッション・ビジネス教育を進めており、世界各国から多くの留学生を受け入れています。



(写真提供：クイーンズランド工科大学)

クイーンズランド工科大学

1989年に創立され、ブリスベン市内にある美しい環境に囲まれた大学です。学生数は40,000人で、85カ国以上から5,000人を超える留学生が集まっています。“a university for a real world”を理念として掲げ、実践的教育で高い評価を得ています。特に就職率の高さでは、ここ数年オーストラリアでNo.1を誇っています。ユニークな学科も多く、レクリエーションやスポーツ活動も活発です。

第3章

ロジスティクス/ マーケティング教育



(写真提供：大連海事大学)

大連海事大学

1953年に創立され、中国交通運輸部(日本の国土交通省に相当)に直属する中国の重点大学です。現在、航海学部、船舶技術学部、法学部、外国語学部など文理系合計19学部が設置されており、在校生2万人超の文理系を網羅する総合大学です。現在27カ国の各地で70校以上と提携を結び、海外との学術交流も積極的です。また学部から博士課程まで、幅広く海外からの留学生を受け入れています。



(写真提供：ミシガン州立大学)

ミシガン州立大学

1855年に創立された、ミシガン州イーストランシング市にある州立総合大学です。公立の大学のなかでアイビー・リーグ大学レベルの教育が受けられる、パブリック・アイビーの1つとなっており、農学部、工学部、看護学部など多様な学部が設置されています。MBA教育でも、アメリカ国内で高い評価を受けてきましたが、近年では、マーケティング・リサーチや企業のコンサルティングを実施するMMRのプログラム拡充にも力を入れています。



(写真提供：クランフィールド大学)

クランフィールド大学

学部を有していない大学院大学であり、そのヨーロッパ有数のビジネススクールでは、サプライチェーン研究において世界をリードする存在となっています。学生のリーダーシップの養成を目的に、産学連携にも積極的に取り組んでおり、卒業生の就職率も高く、産業界から高い評判を得ています。MBAとMSのコースがあり、ドクターコースもあります。ロジスティクス・サプライチェーンマネジメント・センターなど、さまざまな研究センターも設置されています。

第4章

日本・ラテンアメリカ異文化交流と 新教育モデル



(写真提供：FAAP大学)

FAAP大学

FAAPは、Fundacão Armando Alvares Penteado(アルマンド・アルバレス・ベンチアード)の略称です。ブラジル・サンパウロ市にある、約12,500人の学生を擁する名門私立大学です。1947年創立のVisual Art Schoolが大学に発展し、現在は、芸術学部、ビジネス学部、コミュニケーション学部、コンピュータサイエンス学部、経済学部、エンジニアリング学部、法学部の7学部が設置されています。



ラプラタ国立大学

アルゼンチンの首都ブエノスアイレスから車で1時間ほどの閑静な街ラプラタ市に位置し、1905年に国立の総合大学として設立されました。17学部から構成され、ラプラタの街全体に学部ごとのキャンパスが点在し、合計で約89,000人の学生が学んでいます。このうち、法学・社会科学学部国際関係研究所内にはアジア・太平洋地域研究科日本研究センターがあり、アルゼンチンで最初に設立された日本に焦点を絞った研究と教育の拠点になっています。



ビデオカンファレンス

ラテンアメリカ地域の大学との交流を進めるにあたって、遠距離で時差があり、季節も正反対というハンディを乗り越えるため、明治大学商学部では授業にビデオカンファレンスを組み込み、学生の相互理解を深めています。ラテンアメリカ地域の協定校との教育ネットワークを前提として、ビデオカンファレンスとフィールドトリップを組み合わせた「新たなビジネス教育モデル」が構築されつつあります。